

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会
令和元年度 第3回理事会 議事録
開催日時：令和元年10月18日（金）午後6:30から
開催場所：技師会事務所
出席者：浅野、長谷部、森（さ）、渡邊、澤野、高崎、川合、糸山、藤本、斎藤、外川、松浦、
松本、乙訓（代理）、中村、土屋、羽柴、後藤
欠席者：佐藤、柴、森（晴）、松原、熊崎、兼平
議長：浅野敦会長
議事録：後藤庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日本臨床衛生検査技師会より連絡

(1) 会費の送金について

①令和元年7月締め分、会費集金処理ができ8月30日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

令和元年度会費 10,000円×1名=10,000円

送金合計額 10,000円 の会費送金があった。

入金者リストは、都道府県技師会専用会費管理システムで確認できる。また口座振替後、
退会の届出があった方については各都道府県で返金処理を行う。（後藤庶務部長）

②令和元年8月締め分、8月は入会がなかったため、会費送金はなかった。（後藤庶務部長）

(2) 令和元年度「生涯教育推進研修会助成金」の送金について

①8月30日付で銀行口座に振込送金された。送金額は¥109,500円。

助成金内訳

2019/7/13 第4回中部圏認定病理検査技師企画・病理技術研修会 ¥50,000円

2019/7/20 令和元年度 第2回 臨床微生物部門研修会 ¥30,000円

2019/7/21 岐阜県 第2回 血液部門研修会 ¥29,500円 （後藤庶務部長）

②9月30日付で銀行口座に振込送金された。送金額は¥33,500円。

助成金内訳

2019/8/24 第3回臨床微生物部門研修会 ¥33,500円（後藤庶務部長）

(3) 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進のお願いについて

- ・岐阜県の検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の現状（令和元年9月25日時点）として、令和元年修了者8月1人、9月23人。令和元年度の修了者62人。平成30年までの修了者688人。修了者合計750人。会員数884人。修了率84.8%。未修了者134人であった。（後藤庶務部長）
- ・日臨技としては70%以上を目指しているので、岐阜県に関しては目標を満たしていると思う。（浅野会長）

(4) 都道府県技師会の加入条件に係る調査について（回答の確認）

- ・「日臨技並びに都道府県技師会の正会員の入会については、入会者ご本人がホームページから入会手続きを行っている。都道府県技師会の入会条件に合わない方が入会し、入会金等を返還する事例が生じている」ため、前回の常務理事会時に調査依頼が届き回答をした。
- 回答内容は、

1. 正会員の住所等の条件
①入会者の住所又は勤務地の所在地の制限はしていない
2. 正会員に日臨技会員で有るか、無いかの条件
①日臨技会員であること

であった。その確認の依頼が届いた。（後藤庶務部長）

- ・現状は「1. 正会員の住所等の条件」に関しては、入会者の住所又は勤務地は岐阜県以外の入会者は現在もみえる為、支障もなく問題はないと思う。「2. 正会員に日臨技会員で有るか、無いかの条件」に関しては、日臨技は基本的に都道府県の会員である事が条件となっている。逆に日臨技会員ではなく、岐阜県のみの会員という人は一部の名誉会員以外は聞こえてこないが、今後の生涯教育等の事を考えると日臨技、岐臨技は両方入会して頂きたい。しかし、岐臨技の定款には岐臨技の入会条件に日臨技会員であることという条項が盛り込まれていないため、次回の総会で「岐臨技の入会条件として日臨技会員であること」を盛込むかどうか諮りたいと思う。そのため今回の回答では「①日臨技会員であること」と回答をした。名誉会員に関しては、「日臨技会員であること」という条件からは外す。理事の考えはどうですか？

異議なし。（組織調査が総会で提案する）

(5) 「令和元年度 災害派遣技師研修会」について

- ・日時：令和元年12月14日（土）13:30～18:00

令和元年12月15日（日）9:15～12:30

場所：日本臨床検査技師会館 3階 第1会議室

前回、案内があったプログラムの訂正が送られてきた。

誤：千葉県臨床検査技師会 副会長 三末高央

正：船橋市立医療センター 臨床検査科 三末高央
(後藤庶務部長)

- ・今回申込者が少ないこともあり案内が届いた。締切りは10/31。今回、台風19号の被害もあったため、岐臨技からも参加者は出していきたい。参加希望者は連絡をお願いします。
岐臨技から費用は出します。(浅野会長)

2. 日本臨床検査技師連盟より

① 宮島議員財務大臣政務官就任について

- ・宮島議員が財務大臣政務官に留任することが了承されたため、引き続き会長の職務は、横地常広代表理事副会長が代行することになった。(後藤庶務部長)
- ・政務官になる前は、日臨技の理事会に参加するなど、執行に関しても中心になって活動はしていたが、政務官になってからはこれらの仕事ができなくなった。そのため職務は、横地常広代表理事副会長が代行している。(浅野会長)

② 第25回参議院議員通常選挙、日技連促進等総括について

- ・参議院議員通常選挙について、結果は残念な結果に終わった。岐阜県の選挙の分析の依頼があり分析をした。前回の宮島会長の時と比較した場合、小川氏の岐阜県の得票数はほぼ同等の投票数であった。岐阜市、大垣市の得票数は宮島会長の時より得票数は伸びていたが、東濃地区が伸び悩んだ結果となった。先日開かれた中部圏支部学会の連盟ブロック会議でも「選挙にあたっての活動の仕方を考えないといけない」という結論となった。3年後の選挙に向けて体制が練られると思うが、今回の結果を反省し勉強し対応していきたいと思う。(浅野会長)

③ 財務大臣政務官 参議院議員 宮島よしふみ国政報告会の開催について

- ・中部圏学会の最終日13日(日)に国政報告会を行った。参加者は150名ほどで非常に大勢の方に参加して頂いた。宮島会長からもお礼のお言葉を頂いた。ありがとうございました。今回のような国政報告会を最低でも年1回(開催は連盟開催になるが….)技師会イベント終了後に開催を考えていきたいと思っている。(浅野会長)

④ 「自由民主党入党入会」について

- ・自民党は国会議員1人当たり1000人以上のノルマを課せられている。今回、当会理事へ説明したところ新たに17名の入党賛同者を得る事ができた。岐阜県は10人弱(平成30年党员7名、令和元年新規1名)の当員数であったが、今回の賛同で目標の20名以上の党员数を達成できた。協力ありがとうございました。(浅野会長)
- ・連盟から連盟についてのDVDやビデオが配布されている。今後、学術の研修会などで(3分ほどですので)利用してください。(森副会長)

3. 自民党より

(1) 天皇陛下御即位岐阜県奉祝委員会からの奉祝委員就任・協賛金募集に関する依頼への協力

のお願いと天皇陛下御即位奉祝事業について 奉祝委員会委員への就任・設立総会への出席・事業推進への協賛のお願い

- ・発起人が自民党。当会が自民党の友好団体であり、宮島会長が自民党の公認を得ているため依頼・案内があった。奉祝委員に関して、スポット的なものか、毎年継続的に行われるのかははっきりしないが、協賛金に関しては2/23に式典が行われる。おそらく開催費用の協力要請と思われる。そのため、毎年の事ではないと思われるが、奉祝委員に就任について賛否はどうですか？（浅野会長）
- ・協賛費は？（森副会長）
- ・団体は1口3万円。企業は1口5万円、個人は1口1万円。そのため、当会は3万円となる。（浅野会長）
- ・当会からの出席者は？（森副会長）
- ・式典は参加の予定。設立総会は10/29。10/29は（会長は）出席できず。今回の依頼の締切りが10/22のため賛否をお願いします。（浅野会長）

奉祝委員就任の件、過半数以上で承認された。

- ・以前も野田聖子議員のお祝い会に依頼があり出席したが、同様なものと思われる。今回1回のみと思われるが、継続するようであれば、また審議をしたいと思います。10/29の設立総会は欠席と返答します。式典の詳細は案内がくると思うので、森副会長対応をよろしくお願いします。（浅野会長）

4. 令和元年度 日臨技中部圏支部幹事会について

- ・10/11に開催。抜粋して報告します。

①支部研修会に関しては今回岐阜の担当はない。

血液 10/26・27 静岡県 つま恋リゾート
輸血 11/2・3 三重県 三重大学附属病院
生化学 11/9・10 富山県 富山地鉄ビル
微生物 11/23 愛知県 JA 愛知ビル
一般 1/11・12 石川県 金沢大学
生理 1/18・19 三重県 県文化センター
病理 1/18・19 静岡県 総合研究所

②検体採取等に関する厚生労働省指定講習会について

- ・取得率 岐阜県 82.2%
- ・今後の予定（最終）11/30・12/1（静岡担当） ウィルあいち

③日本医学検査学会について

- ・第69回日本医学検査学会（4/25・26）北日本支部（仙台国際センター）
- ・第70回日本医学検査学会（5/15・16）九州支部（福岡国際会議場）：第70回の記念大会になるかもしれない。

是非、岐阜県からもたくさん参加をお願いします。各地区からも案内をお願いします。

④都道府県技師会ニューリーダー育成講習会について

- ・岐阜県は2/9開催と報告した。富山県2/21、三重県12/8、愛知県2/16、石川県12/8、静岡県は未定。

⑤定款改定について

- ・日臨技会員は、県技師会会員であること。
- ・日臨技の理事に関しては、各県1人選出となったため、岐阜県からも1人選出（会長、副会長相当）する。人選は今後行う。
- ・学術の部門長、部門委員：来年度改選となる。学術部で検討をお願いします。支部の部門長は支部長が推薦状を記載、支部の部門員に関しては、県の会長が記載するとなっているので、事務手続きもよろしくお願ひします。

⑥被災会員について

- ・今回の台風19号にも関係するが、被災に遭われた会員の方は震災届を申請してください。
申請には自治体の証明書と現場の写真が必要になります。会員に周知をお願いします。

⑦日臨技受賞候補推薦要領について

- ・地域貢献賞が新たに新設された。支部単位で推薦する賞で、規定は、各支部において、長年に亘り臨床検査を通じて住民の健康保持、増進に寄与したと認められる者。表彰対象者は、表彰を受ける年の4月1日の時点において永年職務精励賞受賞者（50歳以上）であるという事。岐臨技からも年に1人は候補者として推薦したいと思う。各支部において…とあるため、支部の役職の経験者が対象と思う。前兼子会長などが候補に挙がると思うが、推薦があれば連絡をお願いします。その他、優秀論文賞や優秀演題賞、特別奨励賞などは、学術で調査し該当者がみえれば推薦してください。締切りは11月末日に支部報告。

5. 日本人間ドック学会より

(1) 特定健診・特定保健指導 情報提供パンフレット価格改定のお知らせについて

- ・前回の大垣市の健康広場で購入した実績があるため案内が届いた。価格最低100枚、100枚～900枚で20円/1枚。枚数が増えると単価は下がる。10,000枚以上では6円/1枚と各部数で値段設定している。今後、使用するのであれば、各地区の健康まつりで共通の資料として使用してもよい。全種類（17種類）の注文は難しいが、現在は製薬会社等々からお願いしパンフレット入手していると思うが、来年度の健康まつりに向けてパンフレットが集めにくい場合は、今回のパンフレットを検討しても良いと思う。（浅野会長）
- ・現状、製薬会社等々からの提供は、厳しくはなっている。100部程しか提供されない（松浦理事）
- ・岐阜の健康まつりは、他のブースで各種のパンフレットを配布しているので、あえて配布していない。（森副会長）
- ・（岐阜地区のような運用でも）勿論よい。このようなパンフレットがあることは知っておい

て、利用する機会があれば検討をお願いします。(浅野会長)

5. 医師会より

(1) 全国糖尿病週間における協賛金について

- ・協賛金は1口1万円。昨年までは協賛していた。今年の協賛について賛否はいかがですか?

(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

【岐阜地区より】

1. 11/4（月祝）のぎふ健康まつりの打ち合わせを理事会後に行う。今回のスタッフ協力は30名ほど、この人数でできる企画をしていきたいと思う。(森副会長)

【西濃地区より】。

1. 「市民の健康広場」について

- ・10/20（日）に「市民の健康広場」を開催するにあたり、10/1に2回目の打ち合わせ会議を行った。実務委員は15名。企画は血管年齢の測定、骨密度の測定、認知症検査、血液検査についての説明、成人病予防に関するリーフレットの手配、ティッシュの手配等を行う。駐車場については、現在大垣市役所建設中につき例年の無料駐車場が利用出来ない。そのため、市営駐車場利用してもらい領収書にて対応する事を（当会）に了解して頂きました。(松浦理事)

2. 第58回 岐阜県医学検査学会について

- ・令和2年3月15日（日）に大垣市情報工房5階スイングホール（会場予約済）にて第58回岐阜県医学検査学会を行う。学会プログラムのタイムスケジュールはほぼ例年通り。演題募集や学会案内は次回定期便で発送する。中部圏支部学会が終わったばかりで、次の演題を出す事は大変かもしれないが、是非新人の方に呼びかけをお願いします。演題申込期間は12/9（月）まで。HPの掲載はいつ頃になるか？(松浦理事)
- ・理事会で承認されれば掲載をする。予算書の説明をお願いします。(浅野会長)
- ・予算書：印刷代は南進社の見積を掲載している。旭クリエイトも見積を取っている。場所が大垣市情報工房のため会場費（約6万円）、横断幕と懸垂幕（約5万円）に予算がかかっている。資料集は例年通りの予算で行っている。ネット印刷は検討をしている。教育講演に関しては、大垣市民病院の浅野先生から講演の先生を紹介して頂いたため講師料、交通費が発生する。市民公開講座はメーカーに依頼しているため費用は抑えられる。支出合計は例年通りの約52万8千円、収入合計は約28万円、収支合計は約24万8千円の赤字となった。印刷代が南進社のみの見積ですが、旭クリエイトも検討し、正式な予算書ができ次第報告します。この内容で進めていきたいと思いますが、いかがでしょうか？(松浦理事)

- ・ネット印刷も種村さんに相談し検討をお願いします。おそらく 10 万円ほどは経費節約できると思う。昨年の部数を参考に見積をお願いします。(浅野会長)
- ・昨今、メーカー協賛も厳しくなってきているが趣意書を贊助会員には郵送し、8~10 社を募りたいと思う。ランチョンセミナーに関してはテーマを決めず進めていきたいと思う。(松浦理事)
- ・要項、予算書(支出は下がる可能性はあるが…)の現段階での承認の有無の判断をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

- ・このまま進めてください。HP 掲載もお願いします。(浅野会長)
- ・ネット印刷の方が安い場合はネット印刷で実施しますか? (川合会計部長)
- ・校正の兼ね合いもあり検討します。(松浦理事)
- ・例年で比較すると印刷代が 20 万円でなら問題ないが、協賛メーカー数を考えながら検討をお願いします。(浅野会長)

【飛騨地区より】

1. 高山市健康まつりを実施した。

開催日時 令和 1 年 10 月 6 日 (日曜日)

開催場所 高山市保健センター 1 階

時間 9:30~14:00

来場者数 臨床検査コーナーへの来場者数 221 名

(骨密度測定: 180 名、物忘れ相談プログラム 41 名)

スタッフ: 10 名

【岐阜県臨床検査技師会飛騨地区実施内容】

岐阜県臨床検査技師会飛騨地区は、骨密度測定及び物忘れ相談プログラムと結果説明を行いました。用意した岐阜県臨床検査技師会名の入ったポケットティッシュを配り、技師会の活動をアピールしました。

〈詳細について〉

- ・骨密度測定

ビーナス α (日本光電): 1 台にて骨密度測定を行いました。(180 名)

- ・物忘れ相談プログラム: 物忘れ相談プログラム (日本光電) 1 台にて測定を行いました。

(41 名)

- ・骨密度測定と物忘れ相談プログラムの結果について説明を行いました。

- ・決算書については次回報告します。(長谷部副会長)

【中濃地区より】

- 特になし。中部圏支部学会担当地区としてお礼を申し上げます。ありがとうございました。（川合会計部長）

【東濃地区より】

- 秋季拡大研修会について

- 9月の定期便で秋季拡大研修会の案内を発送した。

【日 時】 令和元年 11月 23 日（土）

午前 9時 40 分受付開始 午前 10時 10 分より開催

【会 場】 土岐市産業文化振興センター

セラトピア土岐（大会議室）

協賛メーカーはランチョンセミナー2社と広告協賛10社が集まった。

予算書：収入に関しては協賛数が増えたため 35万円で献上した。支出に関して、印刷・製本代はラスクルで見積もったところ、150部・50ページで7万5000円であった。その他の印刷は横断幕1枚と垂れ幕4枚で5万円ほど、その他は通年通り、支出は47万円ほどと思われる。収支は12万ほどの赤字の見込み。9月に案内をし、参加締切は10/31、事前申し込みの人数でお弁当等の手配を行う。市民公開講座のアナウンスとして、土岐市のセラトピア土岐のTwitterに載せていただいた。土岐市の広報にも掲載を依頼していたが、紙面の関係上難しいという断りの連絡があった。今月末に資料集の原稿締切りをしているので、校正、印刷と進めていきたいと思う。（柴渉外部長）

・予算書と一緒に相見積の書類も付けてください。予算書の提出は初めてでした？（浅野会長）

・2回目（柴渉外部長）

・変わった点は？（浅野会長）

・前回は横断幕や垂れ幕の印刷代が抜けていた。また、講師の先生方の講師料・交通費を15万円あげていたが、講師の皆さんは県内の方だったため、交通費が1万円弱となり講師料・交通費は10万円とした。（柴渉外部長）

・予算の内容も変わったため、承認を取りたいと思います。（浅野会長）

異議なし。全員一致で承認された。

【学術部より】

- 臨床微生物部門研修会について

日 時 : 2019年 11月 16日（土） 14:00 ~ 16:30

場 所 : 大垣市民病院 1病棟3階会議室

内 容 :

14:00~14:45 臨床検査士（微生物）試験報告会～実技試験を中心に～

講師 高山赤十字病院 萩原 健司先生

15:00～16:00 知っておきたい ウイルス感染症（仮）

講師 JA 愛知厚生連江南厚生病院 舟橋 恵二先生

16:00～16:30 質疑応答・意見交換

(渡邊学術部長)

- 外部講師は理事会での承認が必要となるので、部門長は理事会がいつ行われるか把握して、理事会に間に合うように計画、予算、申請と手順を守ってほしい。今年も次年度計画を立てていくが、今年を基準にして計画を立てるのも一つの手立てでもあるが、先1年（何を行うか）の事を考えて、次年度計画、予算を立てる事をぜひお願いしたいと思います。今回の微生物に関しては、間際になって、しかも外部講師（理事会の承認が必要なのに…）で、次年度計画に上げていなかった研修会がどんどんあがってくる。研修会を行うなとは言わないし、行う事はよいが、計画性をもって行ってほしいと思う。以上の事を各部門長に連絡をお願いします。（浅野会長）
- 学術でも最初の時に、先ほどの話はフローチャートで説明したが…（森副会長）
- 当人には話はしているし、理事会の日にちも伝えてある。しかし、本日のように理事会の当日に資料を送ってきてているのが現状。（渡邊学術部長）
- 部門長は企画するだけではいけない。技師会の組織の中の学術部門の長であり、周りの組織との連携が必要という事や、技師会という組織がどのように運営されているかを認識してもらうことが大切でこのようなスキルを身に付けてほしい。質問や問題がなければ承認を取りたいと思います（浅野会長）

異議なし。全員一致で承認された。

2. 臨床血液部門研修会について

日 時 : 2019年 12月 7日 (土) 13:30 ~ 16:00

場 所 : 久美愛厚生病院 2階久美愛ホール

内 容 : 「血液細胞像の基礎（末梢血を中心）」

講師：大垣市民病院 杉山 直久 技師

「形態から読み取る症例集」

講師：岐北厚生病院 高田 英里 血液内科医師

- 質問や問題がなければ承認を取りたいと思います。（浅野会長）

異議なし。全員一致で承認された。

3. スキルアップセミナー（臨床微生物部門、血液部門、臨床生理部門）決算書について

- 微生物部門は参加人数が少なかった。（県内会員 12名、県外会員 5名）
- 血液部門の参加人数は県内会員 12名、県外会員 5名。収支は 1万円ほどの赤字となった。
- 生理部門の参加人数は県内会員 28名、県外会員 31名、非会員 1名。収支は 3万円ほどの黒字となった。

以上渡邊学術部長、浅野会長

- 当会の決算書はこれでよいが、日臨技への決算書の作成もお願いします。（浅野会長）

- ・作成し、確認した。（渡邊学術部長）
- ・質問や問題がなければ承認を取りたいと思います。（浅野会長）

異議なし。全員一致で承認された。

【精度管理事業部より】

1. 精度管理事業部報告（8月分）

- 岐臨技精度管理調査
 - ・参加施設数： 75 施設 （医療施設 57 メーカー18 ） ⇒ 前年比-5 施設
 - 第1回 精度管理事業部 会議
 - 8月 16日（金曜日） 18:30～20:00
 - 会場 岐臨技事務所
 - 試料発送作業
 - ・ 8月 25日（日曜日） 8:30～11:30
 - ・ 会場 岐阜市民病院 中央検査室及び看護学校講堂
 - ・ 変更点 ⇒ 昨年までは午後発送であったが、今年度は開始時刻を 30 分早めて、梱包作業を 11 時 30 分に終了、郵便局に引き渡した。昼食代が無料となり（経費節減となった。）、午前中で帰宅できた。
 - 今後の予定
 - ① 10月 25日（金曜日） 第2回会議、最終評価決定
- ・その他、第1回精度管理事業部会議議事録、精度管理調査試料発送作業記録を確認した。

以上 浅野会長

2. 令和元年度精度保証施設認定証申請について

- ・施設認証リスト（岐阜県）の申請区分をみると、更新は1施設、その他の施設は新規であった。各施設にも届いていると思う。5万円/認証期間が2年と短いと思うので、期間や価格に関しての根拠を、一度日臨技に問い合わせてみたいと思う。回答が出たら報告します。（浅野会長）

【組織調査部】

1. 令和元年度無料 HIV 検査会への協力について

- ・令和元年 11月 17日（日）ハートフルスクエアGで無料HIV検査会が行われる。その検査前研修会が本日あり（澤野組織調査部長が）参加した。

2. 全国「検査と健康展」について

- ・12月 1日（日）10時～15時に、わかくさ・プラザで行われる。臨床検査技師の職業紹介・模擬体験という事業内容のため、各部門に企画を立ててもらい実施する。

予算書（日臨技）

収入は日臨技助成金 50 万円、岐臨技補助金 25,300 円。収入合計 525,300 円
支出は 525,300 円であった。

実務委員募集の案内は次回の定期便で発送する。実務委員業務内容は、臨床検査技師紹介（DVD）、会場への呼び込み、物忘れプログラム等。

- ・岐阜大学の伊藤先生、岐阜市民病院の内木先生にお願いしている。

①全国「検査と健康展」におけるポスター等作成にあたる留意点について

- ・ポスター等（広告等の媒体）には共催団体および後援団体名を明記するとの事と連絡がきた。高崎広報宣伝部長が対応する。

②令和元年度 全国「検査と健康展」配布物の送付について

- ・検査内容紹介リーフレット、臨床検査技師のお仕事（職業紹介冊子）、クリアファイル、ピペット、除菌ウェットペーパー、認知症予防啓発ポスター、認知症予防啓発パンフレット、漫画冊子などが事務所に届いているので当日準備をする。

③11/16（土）に西濃地区担当で、岐阜協立大学のHIV予防啓発活動が行われる。東濃地区の方よろしくお願いします。

以上澤野組織調査部長

- ・「検査と健康展」は上記の内容でよろしくお願いします。岐阜協立大学（前岐阜経済大学）のHIVに関しては、西濃地区中心で行っていく。前日の西濃地区の会議では、担当や人數の割り振り（例年通り）を行った。活動の報告は次回行います。「検査と健康展」の予算書について問題がなければ承認を取りたいと思います。（浅野会長）

異議なし。全員一致で承認された。

- ・岐阜協立大学のHIVの予防啓発活動についてのピペット等は（澤野組織調査部長が）準備をします。準備ができたら事務所に置いときます。配布物のコンドームは？（澤野組織調査部長）

- ・昨年同様無しでお願いします。（浅野会長）

【広報宣伝部】

1. 当初の事業計画では、10月に第63号を発刊する予定であったが、1ヶ月遅らせ11月に63号、12月に64号を発刊する。後は、予定通り1月に65号、3月に66号と発刊していく。63号は中部圏支部学会の報告、生物・化学の中部支部研修会、ぎふ市民健康まつり等々の内容となっている。順次お声掛けをしますので記事の投稿の協力をよろしくお願いします。
2. 10月にバナー広告の更新が切れるため、次年度の更新を種村さんと相談し進めていきたいと思う。

以上 高崎広報宣伝部

【涉外部】

1. 都道府県技師会リーダー育成研修会について

- ・都道府県技師会リーダー育成研修会の企画を進めている。令和2年2月9日（日）9時～16時10分を予定。募集対象は岐臨技会員で女性を対象主体とした。（男性でも可。）目的と

しては、「ワーク・ライフ・バランス=仕事と生活の調和」とは何なのか。岐阜県臨床検査技師会においても「仕事と家庭と技師会」を上手く両立できるリーダーの育成が大切だと考え、『都道府県リーダー育成研修会 - 家庭と仕事の両立を目指すリーダーシップ講座』を企画する。午前の部は日臨技から講師を招くが、午後の部は森副会長、柴渉外部長が中心となり行われる。今まででは、企業などの講師をお願いしていたが、今回は岐臨技スタッフで行う試みをした。

・予算書

収入の部 合計 ¥95,000

研修会等参加費 (30名分) ¥60,000

日臨技助成金 ¥35,000

支出の部 合計 ¥127,000

印刷製本費 ¥0 (岐臨技事務所にてカラー印刷)

支払い負担金 会場費岐阜清流病院 会議室¥0

食卓費 ¥42,000 (1,000円x42個 : お茶付)

諸謝金 講師等謝礼 (概算) 外部講師2名 ¥30,000

横地副会長 (0円日臨技負担) 社労士 (3万円)

講師等旅費交通費 (概算) 外部講師2名※5 ¥10,000

横地副会長 (0円日臨技負担) 講演2講師 (1万円)

会議費、運営費など

収支は¥-32,000

・研修会の講師は、日臨技 専務理事の深澤恵治先生に変更となった。また、岐阜、名古屋東の労働基準監督署長を歴任された、特定社会保険労務士 古野正夫氏 (71歳) を迎えることとなった。日臨技の深澤先生の講師料・交通費は、日臨技の負担です。古野氏は、揖斐川町在住で交通費は1,000円程です。略歴は、津島、半田、岐阜、名古屋東と各管轄区域内の労働基準監督署長を歴任され、現在の職名は、特定社会保険労務士、(一財)国際建設技能振興機構指導員です。企画、予算に問題がなければ承認を取りたいと思います。

以上浅野会長

異議なし。全員一致で承認された。

【会計部より】

1. 今回は中間決算があったため、9月分も会計確認を行った。月別決算表2ヶ月分を報告する。8月、9月分共会計は適正に処理されていた。8月収入は573,109円、支出は761,110円、差額は18,8,001円の赤字となった。8月は他の月と比べても問題はないと思う。9月収入は694,859円、支出は1,593,055円と支出が多く、差額は898,196円の赤字となった。9月の支出が多かった原因としては、中部圏支部学会などの配送料115,865円、精度管理の試薬資料代として545,508円、ベットサイド実践の支出が散見される(講師等謝礼金109,096円他)。9月までの収入は12,964,899円、支出は7,878,330円、差額は

5,086,569 円の黒字であった。9月までの予算案と平成 30 年度決算額について：9月までの経常収益計 12,964,899 円、昨年度の 9 月までの経常収益は 12,660,704 円のため、差額は 304,195 円で昨年度に比べて大差はない。9月までの支出（経常費用計）は 7,878,330 円、平成 30 年度の 9 月までの支出は 7,008,431 円となっており、今年は昨年度より多くなっているが、今年は中部圏支部学会で 100 万円計上しているため 100 万円を差し引くと 6,878,330 円となる。100 万円を差し引いた 9 月までの支出と平成 30 年度の 9 月までの支出を比較すると 13 万円ほど支出は抑えられているので、計画的に行事を運営してもらっていると思う。今年度の予算案は 14,183,700 円で 9 月までの支出を差し引くと 6,305,370 円となり半年で約 630 万円（100 万円/月程度の支出額）の予算が残っている計算になる。（川合会計部長）

・今年度の予算は約 1400 万円のため、残り半期で 600 万円ほどでの運用となる。赤字になるかならないかの予測ですが、昨年同様の推移と分析される。今月に関しては中部圏支部学会に係る経費が当会計に入っているが、学会に請求（郵送代など）するため戻ってくる支出もある。黒字を作るとは考えてはいないが、単年であっても赤字は避けたいと思う。この考えを理事は理解して行動してほしい。毎月、毎月いろいろな事業はあるが、多い月では 100 万円を超える支出の月もあるが、気をつけて運用をしていけば予定通り赤字は避けられると思う。今回の中部圏支部学会に関しては（台風の影響もあり）赤字は避けられない状況。これに関しては日臨技も了承しており、赤字決済で日臨技にあげ日臨技に補填してもらうように考えている。そして、中部圏支部学会で 100 万円計上した分は返ってきた時点で繰り入れを行う。正会員会費の-1 万円は勤務先が変わり、愛知県技師会に変更になったため岐臨技は退会になった分。（浅野会長）

【その他】

1. 令和元年度 日臨技中部圏支部医学検査学会 報告

①開催について

開催日：令和元年 10 月 12 日（土）・13 日（日）

会場：長良川国際会議場・都ホテル岐阜長良川

主催：（一社）日本臨床検査技師会中部圏支部

担当：（一社）岐阜県臨床検査技師会

②大会参加者について（別紙参照）

大会参加者：728 名（演者欠席：15、座長欠席：8）

食事会参加者：132 名

③実行委員会・実務委員会について

慣例に基づき中濃地区理事を中心とした実行委員 17 名を構成し、11 回にわたる実行委員会を開催し準備を進めた。各地区より実務委員 96 名（1 日目）、74 名（2 日目）に参加いただいた。各部署責任者を中心に実務委員会を 1 回開催した。

④台風の影響による日程変更、中止イベントについて

12日（土）は終日、台風の影響により、交通機関の乱れが生じ、中止せざる得ないイベントが発生した。

＜中止＞

「学生フォーラム」「市民公開講演」「記念式典」「車両展示」

＜変更＞

「懇親会」→ 「食事会」として時間を短縮して実施した。

いずれも決定次第、大会HPに随時掲載し周知を図り、関係各位には電話連絡で対応した。

⑤その他

・10月18日（金）現在、以下の事項を実行委員で分担し実施している。

・日臨技への報告（大会、学生フォーラム（会計含め）、中高生企画（会計含め）、大会会計報告、観光コンベンションへの報告（補助金請求含め）、関係各位へのお礼状準備・発送など。

※観光コンベンションの補助金は参加者が1000名未満であったため、14万円から10万円に変更となった。（高崎広報宣伝部長）

・当日台風上陸で大変な状況であった。その上で当日、高崎広報宣伝部長、徳光さん、田下さんを筆頭にご尽力していただき、迅速な対応をしていただいた。そのおかげをもって、無事終了できた。参加者に関しては728名、企業展示も含めると会場への来場者は八百数十名の方が来場したこととなった。台風の状況下では非常に良かったという言葉もいただいている。県別の参加人数ですが、富山(36)、石川(19)、静岡(54)、三重(51)など公共交通機関がマヒした原因でこのような人数となった。本来ならば各県プラス30~40名になったと思われる。その中で北海道、滋賀県、大阪府、和歌山県、広島県と遠方の方々が、中部圏支部企画の精度管理報告会で参加して頂いた事に感謝しています。（浅野会長）

2. 次年度計画について

・例年12月末に次年度計画を提出してもらっている。常務理事、学術部、各地区でのイベントの計画、予算書の作成となる。1/17に常務理事会に次年度計画を審査し、2月の理事会で承認ができるようにしたい。1/17に会計報告ができるようにスケジュールを立てたいため、次年度計画提出の期日は12/20とする。会計部から入力シートを配布するので記述し返送をしてください。（浅野会長）

3. 来年度の役員改選について

・来年度の役員改選となる。各地区で理事候補をあげてもらう事になるが、庶務、会計以外の各部長で交代を考えている方はみえますか？（浅野会長）

・検討中（渡邊学術部長）

- ・もう一期務める（澤野組織調査部長）
- ・交代する（高崎広報宣伝部長）
- ・交代される部は、人選を相談しないといけないので、適任者がみえましたら紹介をしてください。各地区も理事が継続する地区もあると思いますし、交代の地区が多いかもしれません。会計部や庶務部を担当となる地区（理事）も出てくると思いますが、候補の方には岐臨技のためご理解をよろしくお願ひしますと伝えてください。（浅野会長）

4. 「技師会運営に係る会計・予算を理解する」岐臨技研修会について

- ・日時：2019年12月7日（土）14:00～16:00

場所：岐阜清流病院5階大会議室

内容：「技師会運営に係る会計・予算を理解する」

技師会を運営していくにあたり、次年度計画や予算立てを行っている。予算や会計などお金に係る部分の適正な運用を目指してというコンセプトの元研修会を行う。講師は公認会計士の牛丸正詞先生。対象は理事、学術部員。現理事は交代が近いかもしれないが、現理事が勉強をして次の理事に伝えてほしいという意味もある。毎年行いたいと思っていて、毎年行えば周知徹底されていくと思う。参加をよろしくお願ひします。勉強会の為、日当や交通費は支給されません。研修会参加者には基礎教科（20点）として認定されます。（浅野会長）

議長 浅野 敦

印

議事録署名人 森 靖 雄

印

議事録署名人 糸山 里美

印

